

号外 1月18日 コロナ緊急支援を要望!



【戸田の会】医療崩壊を防ぎ 市民の健康と生活を守る 緊急提言

- | | |
|-------------------------|---|
| ① 医療崩壊を防ぐため市内医療機関への独自支援 | ④ テレワーク・電子決済の普及促進 |
| ② 安全なワクチン接種・PCR検査体制の構築 | ⑤ 自殺防止の心の相談窓口設置 |
| ③ 市内飲食店への追加支援 | ⑥ 国への特別定額給付金の再支給要請 <small>詳細は裏面をご覧ください→→→</small> |

国の緊急事態宣言が発令されました。戸田市においてもコロナが猛威を振るっており、市民の皆様の中に危機感が広がっています。特に市内の中核的な医療機関では大規模なクラスターが発生し、外来や救急受入が一時停止するなど医療現場は大変過酷な状況に置かれています。

この緊急事態に際し、戸田の会は菅原市長に「緊急提言」としてすぐに実現すべき6項目の要望を提出しました。市内医療機関への独自支援をはじめとするコロナ対策の徹底強化や安心安全なワクチン接種体制、市内事業者への更なる支援など、迅速かつ的確な疾病対策及び地域経済を支援を求めています。

3月下旬以降、高齢者への接種が開始すれば半年ほどで収束する見方も出ています。皆様とこの緊急事態を乗り越えるため、私たち戸田の会は若い力を結集し、これからも市民の声を行政に届けてスピーディーに政策を実現します。

医療崩壊を防ぎ、市民の健康と生活を守る緊急提言

1 クラスターによる市内医療体制の崩壊を防ぐため、市内医療機関および医療従事者への更なる支援を講じること。

現在、市内医療機関や高齢者施設、学校、子育て施設等において断続的にクラスターが発生しています。

それに伴い、一般診療の受け入れ停止、市外への救急搬送の増加及び搬送時間の遅延、市外・県外への受診・入院の増加、コロナ病床確保への支障などが起こ

っており、医療機能にとって深刻な状況となっています。

医療連携の強化や、特にコロナ病床設置病院に対する経済支援などの側面支援を強化することで、医療現場が業務に集中できるようサポートを求めています。

2 一刻も早いワクチン接種の専門組織をつくとともに、高齢者等のコロナ弱者が近所で安心してワクチン接種・PCR検査できる体制を構築すること。

コロナワクチンの確保は、国から提供されるワクチンの量が自治体の努力により大きく左右される可能性があることがわかりました。特に、米ファイザー社製のワクチンは使用期限が短く、市町村で接種ができる件数に合わせたワクチン供給がなされるとのことです。そこで、戸田市においても地元医師会と交渉し、接種できる医療機関の確保や、一度に大人数に接種できる「集団接種」の実施、通知の円滑化等を図り、第

一段階で大量確保、大量接種を実現したいと考えています。

あわせて、短期間での大量の事務作業は負担が重いいため、他部署から保健部門への事務方の増強を行い、「ワクチン接種専門チーム」を立ち上げることを検討するよう申し入れました。また、PCR検査が感染拡大抑制への重要なカギと考えられ、例えば一般の市民が自宅で千円で受けられるようなPCR検査の支援拡大についても申し入れました。

3 時短営業で打撃を受けている飲食店に対して半額応援キャンペーンなどの緊急支援対策を講じること。

年未年始の売り上げが大幅に減少するなど、飲食店が大打撃を受けています。4月の緊急事態宣言時にも実施したテイクアウト半額応援を、緊急事態宣言の終了直後に再度実施するなど、市内飲食店の売り上げアップを支援しつつ、新しい生活様式普及の後押しを行うよう申し入れました。

4 市内事業者のDX※を推進するとともにpaypay等の電子決済の拡大やテレワークを促進すること。

コロナによる自粛を背景に、リモートワークを推進し、役所の手続きを自宅でできるようにするなどの「デジタル化(DX)」は国策となっています。この大きな流れに乗じて、戸田市においても一気呵成に行政・社会のデジタル化及び効率化を進めるよう要望しました。

5 自殺防止のため心の相談窓口の更なる拡充を進めるとともに、差別や人権侵害を防止する対策を講じること。

再度の緊急事態宣言発出に伴い、経済活動が停滞し、失業者、生活困窮者が増加しています。また、自粛が続くことや不安による気持ちの落ち込みなどもあり女性の自殺者を始め、自殺者数の増加が指摘されています。直近では5か月連続で昨年度の自殺者数を上回っています。各種相談支援窓口の増設や周知、啓発活動などの自殺対策を緊急に実施するよう要望しました。

6 国に対して特別定額給付金や事業者へのさらなる支援策を強力に要請すること。

長引く経済状況の低迷を背景に、生活困窮者や経営不振の企業・事業者が大幅に増加しています。的確な経済支援を行うことで、生活と事業継続を支え、コロナ終息後・経済回復後のV字回復を可能とするよう更なる支援を求めました。

※DX(デジタルトランスフォーメーション)：デジタル技術を活用して業務や組織などを変革していくこと

ワクチン接種スケジュール(予定)

医療従事者	➡ 2月末から
高齢者(65歳以上)	➡ 3月末から
高齢者施設従事者	➡ 4月中旬
基礎疾患のある方	➡ 4月中旬
その他(一般の方)	➡ 5月から
※郵送にて接種券を発送予定	

「24時間態勢」でワクチン接種に突き進むイギリス(コラム)

ボリス・ジョンソン英首相は、コロナワクチン接種を土・日曜なしの24時間態勢に拡充することを表明しました。更に驚いたことに、医療機関のみならず、ドラッグストアやスーパーマーケットも接種場所にするとのこと。イギリスでは感染力の強い変異種の出現による感染爆発を背景に、必死のワクチン接種が進んでいます。日本においても変異種が発見されており、いつイギリス同様の感染爆発の危機が目前に迫っています。

わが戸田市においても、医療機関の確保、大規模な集団接種の実施、手続きの簡略化等によりワクチン接種を早急に加速し、希望者が迅速に接種できる環境整備に全力を挙げなくてはなりません。